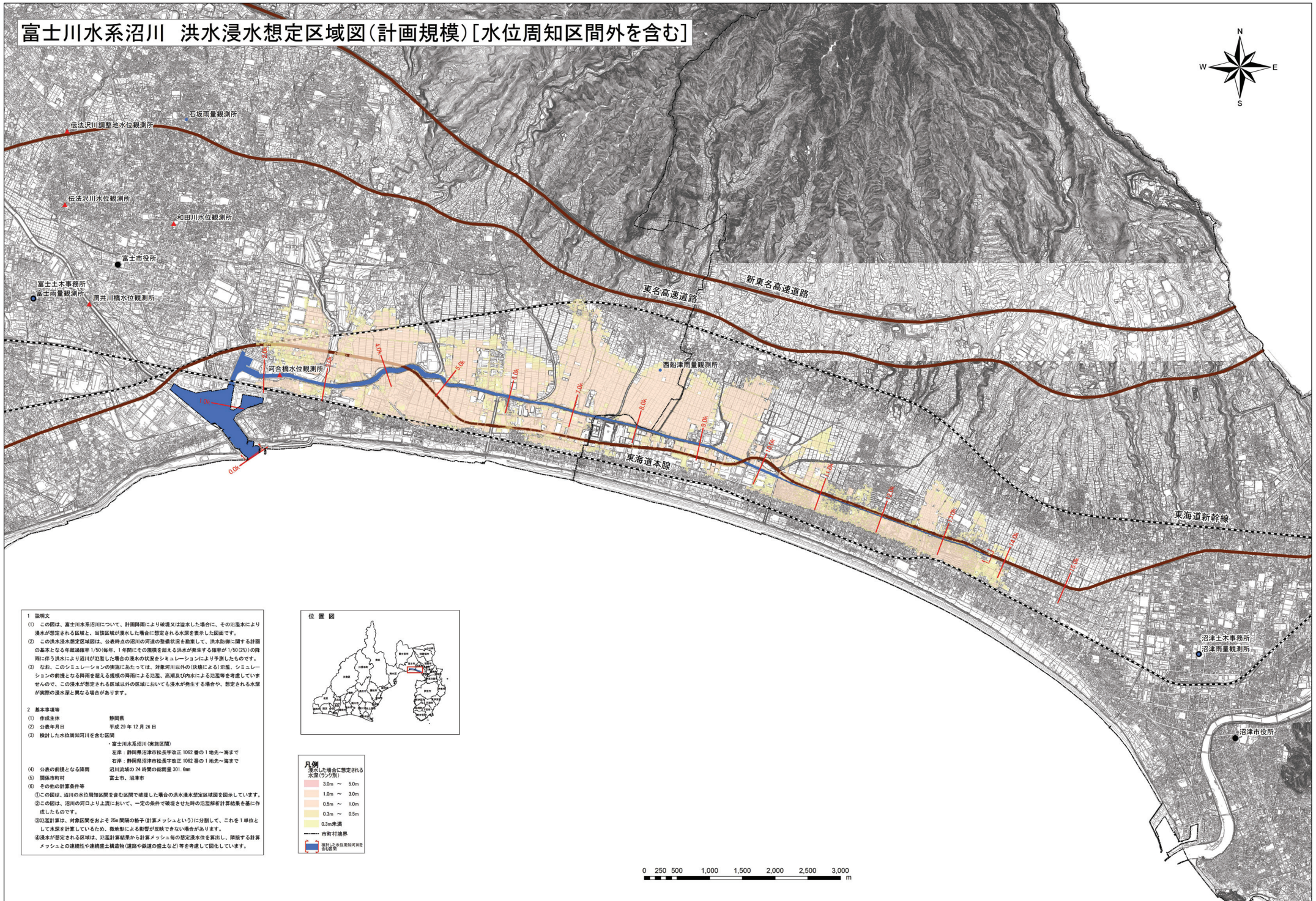


富士川水系沼川 洪水浸水想定区域図(計画規模)[水位周知区間外を含む]



1 説明文

(1) この図は、富士川水系沼川について、計画期間により破壊又は浸水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を算出した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の沼川の河道の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の)降雨に伴う洪水により沼川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 静岡県
 (2) 公表年月日 平成29年12月26日
 (3) 検討した水位周知区間を含む区域
 ・富士川水系沼川(実施区域)
 左岸：静岡県沼津市松長字改正1002番の1地先～海まで
 右岸：静岡県沼津市松長字改正1002番の1地先～海まで
 沼川流域の24河川の総雨量307.6mm
 富士市、沼津市
 (4) 公表の前提となる降雨 沼川流域の24河川の総雨量307.6mm
 (5) 関係市町村 富士市、沼津市
 (6) その他の計算条件等

①この図は、沼川の水位周知区間を含む区間で破壊した場合の洪水浸水想定区域図を示しています。
 ②この図は、沼川の河口より上流において、一定の条件で破壊させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 ③氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水源を計算しているため、物量割による影響が図解できない場合があります。
 ④浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、関係する計算メッシュとの連続性や連続壁土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図示しています。



この地図は、富士市長、沼津市長の承認を得て、同市町発行の1/2500地形図を複製し、調整したものである。(承認番号)富都都発第1075号 沼企政第99号-2
 ※A1判出力時は1:25,000、A3判出力時は1:50,000